

要申込
先着
250名

無料

教育現場における SOGI 多様性について考える

—LGBT、セクシュアル・マイノリティの生徒も過ごしやすい学校に—

2015年に文部科学省より「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について」が発せられ、小・中・高の教育現場では制服の自由化や呼称（「さん」で統一）、設備等の配慮や支援を開始しています。

このセミナーは、教職課程を履修する学生（既卒者含む）および小学校・中学校・高校の教職員など、教育に携わる／携わりたいと考える方々が、LGBT当事者が困りやすいポイント、いじめやハラスメントの防止、支援方法について知識を深めることを目的としています。

当研究グループが月1回開催している「ダイバーシティ・オンラインカフェ」にも、毎回、当事者やアライ（支援者）の高校生が参加しています。このセミナーを通して、教育現場におけるSOGI（Sexual Orientation and Gender Identity 性的指向/性自認）の多様性について考えてみましょう。

日時：2021年9月4日（土）14:00～16:30

会場：北九州市立大学北方キャンパス 本館 A-101 教室

対象者： 1) 本学教職課程履修学生
2) 小・中・高等学校教職員
3) 教職希望者（既卒の方など）、その他

内容：講話（90分）、映像資料（38分）、質疑応答

講師：日高 庸晴 氏

（宝塚大学看護学部教授・日本思春期学会理事）

講師略歴：京都大学大学院医学研究科で博士号（社会健康医学）取得。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防研究センター研究員、公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデントなどを経て現職。法務省企画の人権啓発ビデオの監修や、文部科学省が2016年4月に発表した性的指向と性自認に関する教職員向け資料の作成協力、文部科学省幹部職員研修、法務省の国家公務員人権研修、人事院のハラスメント研修などの講師を務め、国や自治体の事業に従事している。

申し込み方法：こちらの URL あるいは QR コードにアクセスし、参加登録して下さい。

<https://forms.gle/W8ondzftxCfU2PTP8>



新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、延期やオンラインへの切り替えの可能性もありますので、学生の皆さんは学内メールおよびポータルサイトのインフォメーション、学外の皆様はご登録のメールおよび大学公式ホームページ（<https://www.kitakyu-u.ac.jp/>）をご覧ください。

問い合わせ先：北美幸(外国語学部) miyukik@kitakyu-u.ac.jp 寺田千栄子(基盤教育センター) terada.chieko@kitakyu-u.ac.jp

後援：北九州市教育委員会、福岡県教育委員会

主催：学長選考型研究費 A「本学におけるセクシュアル・マイノリティの包摂と支援および SOGI(Sexual Orientation and Gender Identity)の多様性推進のあり方についての研究—当事者向け「合理的配慮」から「エンパワメント・承認」の強化へ—」